

「好循環実現のための経済対策」進捗状況シート（国土交通省）

対策の柱立て(大区分)	Ⅲ. 復興、防災・安全対策の加速		担当部局	総合政策局		
対策の柱立て(中区分)	2. 国土強靱化(ナショナル・レジリエンス)、防災・減災の取組や社会資本の老朽化対策の加速、原子力事故対応・原子力防災対策等の充実等		担当課	公共事業企画調整課		
対策の柱立て(小区分)	(2) 地域経済に配慮した社会資本の強靱化等					
対策における施策の名称						
事業名	次世代社会インフラ用ロボット開発・導入の推進		新規/既存	新規		
平成25年度補正予算額	3.30億円		一般会計/特別会計 (特会の場合には名称も記載)	一般会計		
事業の概要	社会資本インフラの老朽化対策や大規模災害対応のため、維持管理、防災・減災に資する実用性の高いロボットについて、現場検証・評価を通じ、民間企業等によるロボットの開発・導入を推進する。					
実施方法	直接実施	委託・請負	○	補助金	負担金	交付金
	貸付金	その他()				
基金 (新規造成/既存基金への積み増し)						
アウトプット指標 (進捗指標)	開発したロボットについて直轄事業での試行的導入を行う。					
関連する 行政事業レビュー 事業番号	294		関連する 基金シート番号			
実施スキーム	<pre> graph TD A[国(国土交通省)] -- "(請負)" --> B["設計共同体((一財)先端建設技術センター、 (一財)橋梁調査会、(一社)日本建設機械施工協"] B -- "(現場検証・評価の支援)" --> C[民間企業等] A -- "(現場検証・評価による開発・導入の促進)" --> C </pre>					
事業の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年4月9日から、維持管理(橋梁、トンネル、水中)及び災害対応(調査、応急復旧)に役立つ技術として、「現場検証・評価」の対象とする「ロボット技術・ロボットシステム」の公募を開始。 平成26年5月に現場検証・評価の支援業務について契約を締結。 					
主な受注企業・団体名、 補助金交付先企業・団体名	設計共同体 (一財)先端建設技術センター、(一財)橋梁調査会、(一社)日本建設機械施工協会					
事業に関するURL (事業実施場所、補助先等)	https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/constplan/sosei_constplan.tk_000028.html					